

ガザ攻撃から考える 平和的生存権

第一部 **講演** 清末愛砂さん
ガザ攻撃から考える平和的生存権

第二部 **対談**



清末愛砂さん
×
川口創弁護士



講演 清末愛砂さん

プロフィール

(室蘭工業大学大学院教授)

1972年生まれ。山口県周南市出身。大阪大学大学院助手、同助教、島根大学講師を経て、2011年10月に室蘭工業大学大学院准教授に着任。2021年6月より同教授。専門は憲法学（24条の平和主義的価値の研究）、アフガニスタンのジェンダーに基づく暴力と女性運動。青年法律家協会全国議長。2000年末に初めてパレスチナを訪問。それ以降、国内外でパレスチナ支援活動にかかわる。北海道パレスチナ医療奉仕団メンバー。憲法研究者、キリスト者としてイスラエルの占領問題に取り組む。

ガザでの虐殺行為を止めることができないか。平和的生存権から考えていく機会としたいと思います。

**資料代
無料**
定員100名

視覚障がい、聴覚障がい等により支援が必要な場合、シンポジウムの2週間前までに申し出ただきましたら、資料のテキストデータの提供や、手話通訳や要約筆記のご準備をさせていただきます

日時

1月11日(土)

12時半開場13時開演

会場

愛知県弁護士会5階ホール

●地下鉄「丸の内」駅1番出口より徒歩7分 ●地下鉄「名古屋城」駅（旧「市役所」駅）6番出口より徒歩9分
駐車場はありません。

主催：愛知県弁護士会

名古屋市中区三の丸1-4-2

電話 (052) 203-1651

参加申込

